

わたし 議会だより



東京オリンピック陸上競技審判員

いそだ みさと
磯田 美恵さん (右)

陸上競技ボランティア

いそだ ともみ
磯田 智美さん (左・妹)

オリンピックスタジアムにて

9月定例会

令和2年度一般会計決算 ほか9件を認定	2
町政のここが聞きたい(10人が一般質問)	9
議会の取組み	20



9月定例会の様子



佐藤議長

9月定例会 財政指標は健全

9月定例会

9月定例会の日程

9月定例会は、9月2日から17日まで16日間の会期で開催されました。

初日は会期の決定、提出議案の説明があり、7、8日には10人の議員が20問の一般質問を行いました。9日は、本会議が開かれ条例、補正予算等の議案6件を審議のうえ可決、諮問2件、報告3件に同意しました。各種会計決算10件については、13日から16日まで、決算審査特別委員会に現地調査もあわ

せ付託しました。

最終日には、決算審査特別委員会に付託した令和2年度の各種決算を原案とおり認定し、その後、小型動力ポンプ車の物品購入契約、コロナ対策協力金の補正予算や教育委員会委員等の人事の追加議案6件を可決し閉会しました。9月定例会の傍聴者は21人、動画配信アクセス数は259件でした。

議会「会計は適正、原案認定」

決算のあらまし

一般会計歳入は206億8280万円、歳出は194億7803万円、歳入歳出差し引き12億476万円です。事業が未完了で翌年度に繰越す7億216万円を除く実質収支は、5億260万円です。うち4億5200万円を貯金の財政調整基金に積立て、翌年度の繰越額は5060万円になります。

財政の特徴

最大の自主財源である町税は、39億5465万円、前年度比2億4759万円が増加しました。依存財源の地方交付税は、復興事業が終了のため37億82万円と12億9861万円が減少しました。

人件費等の固定費指標である経常収支比率（標準70〜80%）は、

90.2%と前年から1.9ポイント改善していますが依然と財政の硬直化が進んでいます。

世代間で負担する地方債残高は、105億9939万円、前年度比2億4759万円が増加しました。依存財源の地方交付税は、復興事業が終了のため37億82万円と12億9861万円が減少しました。

議会は、更なる行財政改革と将来を見据えた財政計画を求めたいです。

基金の残高

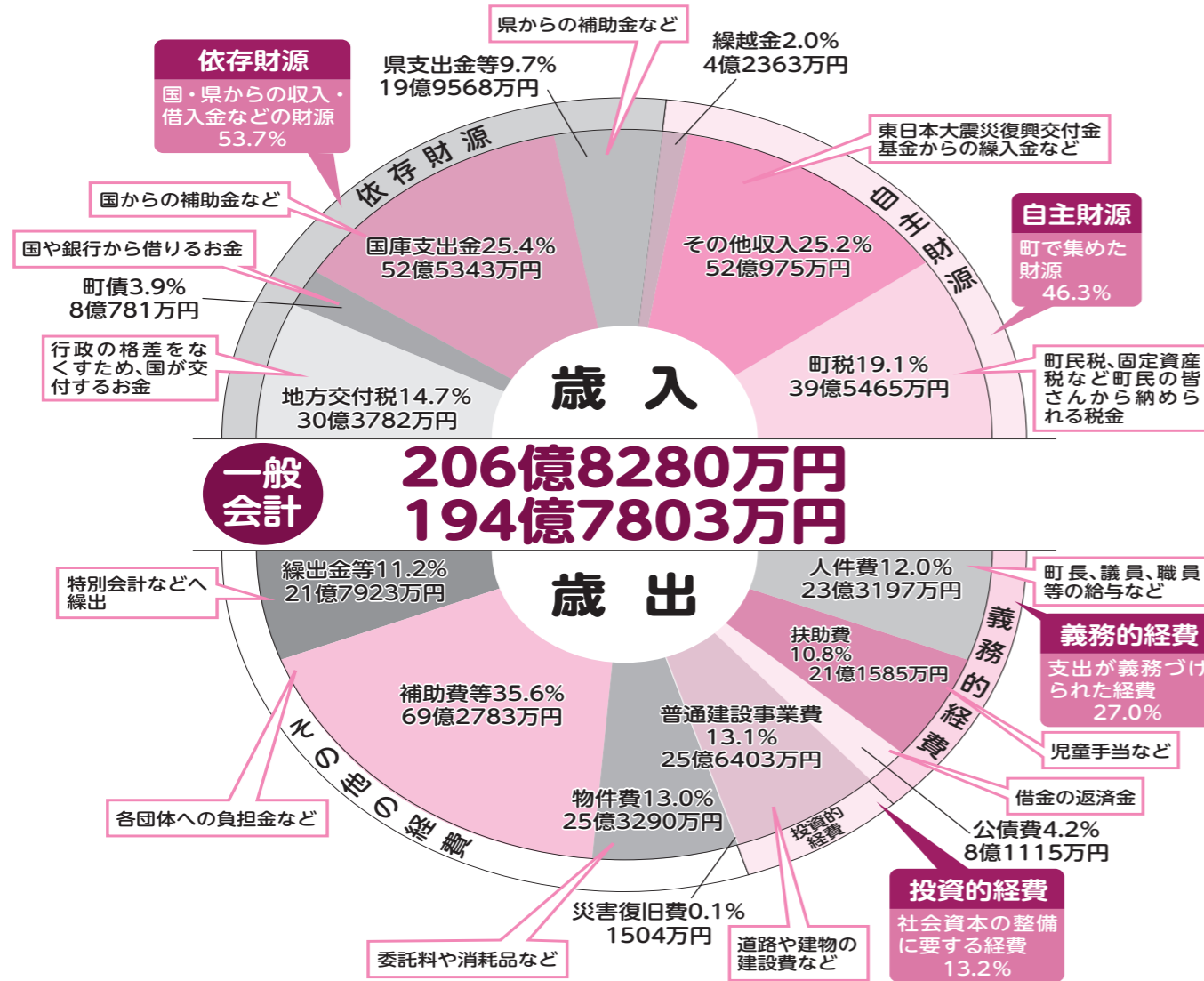
区分	財政調整基金	町営住宅管理運営基金	庁舎建設基金
令和2年度	14億8322万円	23億1749万円	0
令和元年度	12億8481万円	18億2072万円	1億4358万円
平成30年度	13億1730万円	18億2051万円	11億8463万円

令和2年度、主な事業

- ①防災備蓄倉庫整備事業 3億2082万円
- ②小中学校PCタブレット導入事業 1億392万円
- ③旧役場等解体整地工事 9246万円
- ④逢隈駅観光トイレ新築工事 4185万円

決算の内訳

194億円の使われ方



審査意見書



代表監査委員 渋谷 憲之氏

監査委員 安藤 美重子氏

令和2年度の一般会計等にかかる決算審査においては、いずれも関係法令に基づいて作成され、計数等も諸帳簿と正確に符合しており、予算についても概ね有効かつ適正に執行されているものと認められました。

一般会計決算状況は、依然として震災前の財政規模を上回る状態が続いており、今後、少子高齢化の進展に伴う社会保障費、インフラの整備及び維持管理等の財源確保も必要となり、厳しい状況が続くものと考えられます。引き続き収入未済額発生等の縮減に努めるとともに、適切な

債権回収策を講じながら、より一層の効果的な財政運営及び自主財源の確保に努めていただきたいと思います。

令和3年度は、「第5次巨理町総合発展計画」後期基本計画のスタートの年となります。新型コロナウイルスによる影響をはじめとする近年の巨理町を取り巻く社会情勢等の変化を踏まえ、後期基本計画で策定した「改善を目指す課題」に集中的に取り組み、将来にわたる持続可能な安定的な行財政運営に努められますよう期待いたします。

令和2年度

決算を認定

着眼点

- 収支のバランスがとれた堅実な財政運営か
- 財政構造の弾力性が確保されているか
- 高い行政サービスに努めた財政運営か



木村 満 委員長



鈴木 邦彦 副委員長

決算を徹底審査!!

一般会計、特別会計、企業会計について、令和2年度決算を審査するため決算審査特別委員会を設置し、委員長には木村満委員、副委員長には鈴木邦彦委員を選任しました。

委員会は、9月13日から16日まで開催し、多項目にわたり質疑が出され、予算執行状況について審査しました。審査の中で議論された主な点は次のとおりです。

議員が注目したのはここ

橋梁点検業務委託料
◎ひとつの橋の事業費が高額な理由は。
▲都市建設課 跨線橋の点検で、J・Rに委託しています。夜間の停電作業になり、特殊車両を使用する点検になるためです。

住宅使用料
◎公営災害住宅の低所得者の減免理由と減免額、財源は。
▲施設管理課 非正規職の方が多く収入不安定で、減免額は950万円になり、一般財源から繰り入れます。

宮城県に土地改良事業と調査計画として負担金を支出しているが具体的な内容は。
▲農林水産課 ボーリング調査等を実施し、ため池の堤体の土質確認、堤体の強度、許容量等の確認を行っています。

宮城県に土地改良事業と調査計画として負担金を支出しているが具体的な内容は。
▲農林水産課 ボーリング調査等を実施し、ため池の堤体の土質確認、堤体の強度、許容量等の確認を行っています。

宮城県に土地改良事業と調査計画として負担金を支出しているが具体的な内容は。
▲農林水産課 ボーリング調査等を実施し、ため池の堤体の土質確認、堤体の強度、許容量等の確認を行っています。

宮城県に土地改良事業と調査計画として負担金を支出しているが具体的な内容は。
▲農林水産課 ボーリング調査等を実施し、ため池の堤体の土質確認、堤体の強度、許容量等の確認を行っています。

宮城県に土地改良事業と調査計画として負担金を支出しているが具体的な内容は。
▲農林水産課 ボーリング調査等を実施し、ため池の堤体の土質確認、堤体の強度、許容量等の確認を行っています。

宮城県に土地改良事業と調査計画として負担金を支出しているが具体的な内容は。
▲農林水産課 ボーリング調査等を実施し、ため池の堤体の土質確認、堤体の強度、許容量等の確認を行っています。



決算審査の写真（議場）

宮城県に土地改良事業と調査計画として負担金を支出しているが具体的な内容は。
▲農林水産課 ボーリング調査等を実施し、ため池の堤体の土質確認、堤体の強度、許容量等の確認を行っています。

宮城県に土地改良事業と調査計画として負担金を支出しているが具体的な内容は。
▲農林水産課 ボーリング調査等を実施し、ため池の堤体の土質確認、堤体の強度、許容量等の確認を行っています。

宮城県に土地改良事業と調査計画として負担金を支出しているが具体的な内容は。
▲農林水産課 ボーリング調査等を実施し、ため池の堤体の土質確認、堤体の強度、許容量等の確認を行っています。

徴収猶予の特例
◎町税の徴収猶予を受けた、個人事業主と法人の業態は。
▲税務課 業種は様々な分野に分かれており、一番多いのがアミューズメント業、不動産業、続きます。建設業や墓石販売業、その次に、製造業、美容室、広告代理業、タクシー業になります。

巨理地区水環境施設維持管理業務委託料
◎巨理地区水環境施設維持管理業務委託料として288万円。委託場所と委託先は。
▲農林水産課 委託場の東側にある巨理承水路沿い、委託先については鈴木造園に委託しました。

巨理地区水環境施設維持管理業務委託料
◎巨理地区水環境施設維持管理業務委託料として288万円。委託場所と委託先は。
▲農林水産課 委託場の東側にある巨理承水路沿い、委託先については鈴木造園に委託しました。

胃がん検診
◎受診率が7・5%と低い理由は。
▲健康推進課 新型コロナウイルスの影響で、5月実施予定が、12月に変更となり、未受診者対策が実施できず、受診率が下がったと思われる。

ふるさと納税の推進
◎ふるさと納税で寄附件数が伸びているが実質約652万円減額している。その要因はまた、返礼品の割合と寄附額の平均は。
▲財政課 新規の方の郵送経費が増えたことが要因です。返礼品は寄附額の3割を厳守しています。また、寄附額は1万円と2万円の寄附者が大部分です。



決算審査の写真（現地調査）

ふるさと納税の推進
◎ふるさと納税で寄附件数が伸びているが実質約652万円減額している。その要因はまた、返礼品の割合と寄附額の平均は。
▲財政課 新規の方の郵送経費が増えたことが要因です。返礼品は寄附額の3割を厳守しています。また、寄附額は1万円と2万円の寄附者が大部分です。

ふるさと納税の推進
◎ふるさと納税で寄附件数が伸びているが実質約652万円減額している。その要因はまた、返礼品の割合と寄附額の平均は。
▲財政課 新規の方の郵送経費が増えたことが要因です。返礼品は寄附額の3割を厳守しています。また、寄附額は1万円と2万円の寄附者が大部分です。

ふるさと納税の推進
◎ふるさと納税で寄附件数が伸びているが実質約652万円減額している。その要因はまた、返礼品の割合と寄附額の平均は。
▲財政課 新規の方の郵送経費が増えたことが要因です。返礼品は寄附額の3割を厳守しています。また、寄附額は1万円と2万円の寄附者が大部分です。

農業教育支援
◎小学校6校で巨理小がないのは。
▲農林水産課 各小学校には、毎年農業活動の意向を聞いていますが、5校の活動支援となっています。

農業教育支援
◎小学校6校で巨理小がないのは。
▲農林水産課 各小学校には、毎年農業活動の意向を聞いていますが、5校の活動支援となっています。

農業教育支援
◎小学校6校で巨理小がないのは。
▲農林水産課 各小学校には、毎年農業活動の意向を聞いていますが、5校の活動支援となっています。

一般会計補正予算
負担付き寄附・企業版ふるさと納税寄附金事業
防災都市に向けた実証研究、スケートボードパーク整備、救急車開発

■補正予算 第5号

事業名	金額	補正理由
まち・ひと・しごと創生推進基金費	4億5000万円	オリジナル防災ゼリー開発・配布、低濃度オゾン発生装置設置調査等
鳥の海公園スケートボードパーク整備業務委託料	1億円	スケートボードパーク整備
救急車研究開発等防災力強化業務委託料	6000万円	救急車等研究開発製造
農業施設災害復旧費	5664万円	排水路施設等の災害復旧工事
新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金	5100万円	8/20～9/12期間の時短営業協力金
新型コロナウイルスワクチン接種体制確保経費	3263万円	10月以降のワクチン接種に係る経費
デジタル専門人材派遣元企業負担金	560万円	デジタル専門の人材派遣
水産物品質確保緊急支援事業補助金	150万円	新型コロナ影響による資材購入費の一部補助
森林経営管理事務経費	102万円	民有林の意向調査
被災者支援事務経費(返還金)	12億5264万円	津波被災住宅再建支援金終了に伴う返還
児童福祉事務経費(返還金)	630万円	各種交付金・補助金清算に伴う返還
新型コロナウイルス感染症対策事業継続支援第2期給付金	△5100万円	実績見込みによる減額

寄附金	金額	内容
負担付き寄附金	4億5000万円	防災都市創造に向けた社会実証研究事業(まち・ひと・しごと創生推進基金)
企業版ふるさと納税寄附金	1億6050万円	・鳥の海公園スケートボードパーク整備 ・救急車研究開発等
一般寄附金	300万円	

■補正予算 第6号

事業名	金額	補正理由
新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金	2473万円	9/13～9/30期間の時短営業協力金

WATARI TRIPLE C PROJECT (ワタリ トリプルシー プロジェクト) 関連

まち・ひと・しごと創生推進基金

問 事業の内容は。
企画課長 負担付き寄附金を活用した、防災都市創造に向けた社会実証研究事業です。防災食としてオリジナルゼリーの開発を行い、防災備蓄用として30万

鳥の海スケートボードパーク整備

問 ストリートパークなど、どのような内容で整備するのか。
企画課長 国際大会に対応できるストリート系の施設を予定しています。

救急車の研究開発

問 委託先と寄贈先は。
企画課長 車輛は専門業者に委託し、巨理消防署(あぶくま消防本部)に配備予定です。

デジタル専門人材

問 時期と配属先、業務内容は。
企画課長 10月から11月頃、企画課情報政策班に2名配属予定です。本庁舎内でのデジタル活用に対する問題点を検証し、来年度以降実行したいと考えています。

条例改正
・関係条例の提出書類ハンコ不要に
・学校運営協議会の設置と報酬額

巨理町職員のサービスの宣誓に関する条例等の一部を改正する条例

提案理由 国の規制改革による押印見直しに關して、3条例の押印の廃止を行うものです。
 ・巨理町職員のサービスの宣誓に関する条例
 ・固定資産評価審査委員会条例
 ・巨理町山砂利払下条例

問 パソコン印刷等での署名の取り扱い。
総務課長 印刷ではなく直筆で氏名を書くこととなります。

巨理町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

提案理由 学校運営協議会委員は、学校運営の承認など一定の権限と責任を伴うことから、非常勤特別職の公務員となるため報酬を月額5000円とするものです。



逢隈小学校

問 学校運営に、どのように反映するのか。
教育総務課長 学校運営協議会の役割は、校長が作成する学校運営の基本方針の承認、学校運営に関する意見を述べること、教職員の任用に關して教育委員会に意見を述べるなど、主に3点です。今年度、逢隈小・中学校に設置予定です。

問 学校評議会から学校運営協議会に変わる理由は。
教育長 年度当初に学校の運営の在り方についてご協議いただくというところで、これは地方教育行政法の中に学校運営協議会を設置努力をするよう法が改正されたため、学校運営協議会制度を進める考えです。

人権擁護委員の推薦に同意

清野 和夫氏(南町北)
 大堀 良子氏(浜吉田東)
 (全員賛成で答申)

教育委員会委員の任命に同意

伊藤 利一氏(藤)
 玉田 俊一氏(南長瀬)
 鈴木 浩昭氏(一本松)
 (全員賛成で同意)

固定資産評価審査委員会委員の任命に同意

中山美知子氏(浜吉田北)
 (全員賛成で同意)

総括質疑

決算審査特別委員会に先立ち、総括質疑が行われました。総括質疑とは、審議する案件に対してなされる全般的な質問で、今回は2名の議員が登壇して行いました。



鈴木邦彦議員

子どもの心のケアハウス運営事業について

子どもの心のケアハウス運営事業の成果と課題は。

教育総務課長 成果としては、学校復帰できた児童生徒がいること、さざんか教室に居場所をみつけ、休まず通うことで学習成果を挙げています。課題は、町全体の不登校児童生徒は増加傾向にあり、児童生徒の多様なニーズに沿った支援を行うことと捉えています。

再質問 令和元年度と2年度の比較で、月別児童生徒支援人数と支援実人数の合計の大きな差の要因は。

教育総務課長 元年度は、学校に向いて児童生徒の支援を行っていた。2年度は、さざんか教室に登録した人数になっていきます。

再質問 仙南で運営されてきた仙南けやき教室の今後の在り方は。教育総務課長 関係機関と相談しながら協議をしていきます。



小野一雄議員

決算について

問 経常収支比率が90・2%で前年度より1・9ポイント改善されたが、依然として硬直した財政状況にある。改善の要因と今後の展望は。

財政課長 固定資産税をはじめとする町税の増加や消費税の税率改定に伴う地方消費税交付金の増加など経常一般財源収入が3億円増加によるものです。今後の展望は経常収支比率が急激に悪化する事は無いと考えています。

問 義務的経費は52億5千万円と歳出総額の27%をしめている。前年度対比6・9ポイントの増となっている。その要因は。

財政課長 増加の要因は、会計年度任用職員制度の導入により、人件費が増加したこと。また、性質別の分類が物件費から人件費に切り替わったことも大きな要因となります。



一般質問

町政の「こ」が聞きたい

「一般質問」は町長に対し、将来に向けての考えなどを質すものです。今回は10人の議員が登壇し行いました。

鈴木邦昭議員 10P

- ・避難道路に街路灯設置は
- ・母子・父子家庭への独自支援は

佐藤正司議員 11P

- ・わたり温泉指定管理者の導入検証
- ・災害公営住宅の収入超過者減免は

鈴木邦彦議員 12P

- ・資格を有する専門職の評価は

大槻和弘議員 13P

- ・蔵書数は図書標準を満たすのか
- ・生理の貧困に対する対応は
- ・「喀たん吸引」研修費用の助成は

結城喜和議員 14P

- ・旧庁舎跡地の利活用は

佐藤邦彦議員 15P

- ・鳥の海湾、二重防御計画見直しを
- ・亘理神社の公園整備を

小野明子議員 16P

- ・不妊症・不育症支援を
- ・災害時のペット同行避難は

鈴木高行議員 17P

- ・どうなる高齢者福祉と介護保険

高野 進議員 18P

- ・コロナ対策 医療従事者支援を
- ・原発事故時、本町民の収容人数は

熊田芳子議員 19P

- ・水産業の振興は
- ・新型コロナウイルスの後遺症の対策は

概要は上記のとおりですが、詳細については亘理町議会のホームページ（映像配信）をご覧ください。



佐藤 正司 議員

問 指定管理し4年経過、制度の検証と問題点は。
町長 ホテル佐勘からの月次報告と年次事業報告書により、詳細な説明を求め、協定書とおりの管理運営か、検証しています。指定管理者選定委員会より事業内容の評価について適切な管理運営と承認され、現時点で問題点はないと認識しています。

問 利用者の声のモニタリング制度導入は。
町長 現在、ホテル佐勘が利用者に対するアンケートやインターネット予約サイトの口コミ投稿に寄せられる意見感想など、お客様



わたり温泉鳥の海

ニーズを把握し、利用者が満足するサービス提供に努めているところから制度導入の予定はありません。

再質問 利用町民の意見が反映されるモニタリングを実施すべき。
町長 モニターは宿泊者がメインですので、今後はそこも（町民）含めてモニター制度を検討します。

再質問 利用町民の意見が反映されるモニタリングを実施すべき。
町長 モニターは宿泊者がメインですので、今後はそこも（町民）含めてモニター制度を検討します。

問 入居収入基準引き上げと収入超過者へ独自の減免制度を設ける考えは。
町長 入居4年目から収入超過者と認定後本来家賃に割増を加算し家賃決定。収入超過者支援は、1年～5年をかけた段階的に近傍同種家賃（民間家賃）に引上げを抑えるため、割増分1/2を独自減免し、減免期間を管理開始10年目まで延長。
入居収入基準政令月収は条例で定めています。低所得者に低廉な家賃で入居が確保されることから、引上げや新たな減免制度について研究中で、近隣市町の動向を注視し、今後検討します。



入居から7年が経過、下茨田南災害公営住宅

問 災害復興住宅融資の高齢者特例を活用し、払下げを。
町長 7月に入居者説明会を開催。融資を検討されている場合の参考として、住宅金融支援機構や金融機関融資について案内し、払下げ希望者に活用説明をしています。

再質問 日本住宅支援機構高齢者特例の活用は。
町長 俗にいうリースバックの形とは異なるが、金利さえ払えば住め、代わりに、最終的な所有権は金融機関という考え方もあります。払下げを早く進めたいと思います。

避難道路に街路灯設置は

現在のところ設置予定はない



鈴木 邦昭 議員

問 夜間、津波から迅速に避難するため、4本の避難道路に街路灯の設置状況は。
町長 荒浜大通線31基、荒浜江下線10基、五十刈線13基、野地流線3基、主要な交差点や横断歩道等に設置しています。

再質問 暗闇や、枝線から避難道に入る危険箇所がまだあるように感じる。危険な箇所はないのか。
町長 現状のままで大丈夫と考えておりません。



ソーラー式街路灯

問 避難道路に、徒歩避難者がより安全で速やかに避難ができる街路灯の設置整備は。
町長 避難道路は、避難経路の優先度を示すものではなく、特定の道路を抽出し街路灯を整備することは、避難経路に集中化を招くため設置予定はありません。

再質問 避難道の歩道側に避難者の安全を考え、歩行者用照明としてソーラー式街路灯の設置の考えは。
都市建設課長 1基当たり200万円と高額になっており、費用対効果の面で検討が必要だと思います。

母子・父子家庭への独自支援は

必要に応じ独自策の実施を検討

問 ひとり親家庭の経済的負担の軽減策として上下水道料金の減免を、本町独自策として実施しては。
町長 本町独自策としてひとり親家庭の上下水道料金の減免は、現在のところ予定していません。
再質問 新型コロナウイルス感染症対策で、ひとり親家庭の児童扶養手当受給者を対象に本町独自の支援は。
町長 昨年度は町独自の施策で、コロナ禍におけるひとり親家庭の経済的支援を行うため、児童1人当たり1万円の支援金を給付しました。今後必要に応じ、独自施策の実施を検討します。
問 国は離婚前後親支援事業を令和元年度から実施主体を限定し、補助事業として実施を促していることから、本町での開催を県に要請しては。
町長 圏域という考えで、町では県に対して働きかけをしていく考えです。

災害公営住宅の収入超過者減免は 近隣市町の動向を注視し調整する



大槻 和弘 議員

蔵書数は図書標準を満たすのか

標準外の学校は図書整備に努める

問 学校図書購入費用と各学校への配分は。

教育長 全体は233万円(巨理中38・7万円、逢隈中・吉田中・荒浜中各28・7万円)の予算で、学級数で配分しています。

問 蔵書数は逢隈中3430冊で、文科省学校標準の9040冊を満たしていないのでは。

教育長 標準外の学校もあり、寄附金による教育振興資金を活用し重点配分を行い学校図書の整備に努めます。

問 図書支援員を配置し夏休みの図書利用や貸し出しを行っていますか。



逢隈中学校

教育長 図書支援員5名を配置しています。コロナ禍で今年は図書利用は行っていません。

再質問 コロナ禍だからこそ夏休みに、本の貸し出しをしますか。

教育長 夏休みのプールが開設されれば図書館の利用は可能ですが、現状は難しいです。

問 全学校の図書室にエアコンの設置は。

教育長 エアコン設置以前に、蔵書数の増加に力点を置き進めます。

資格を有する専門職の評価は

欠かすことのできない存在

問 本町の技師・保健師・栄養士・学芸員等専門職員への評価は。

町長 高い専門性が必要となる公の業務を遂行する専門職の職員は、一般職員と同様に行政経営を行う上で欠かすことができず、存在であるとの評価をしています。

再質問 専門職と言われる保健師・保育士・栄養士等には、女性が多い職種であるが、男女共同参画、とりわけジェンダー平等(※)という観点から見て、どのように評価をしているのか。



鈴木 邦彦 議員

町長 本町は、他市町村に比べ管理職が多い公共団体であると認識しています。

再質問 教育現場においては、子どもたちが小学校に入学する前のことを把握することがとても重要なことだが、保健師・保育士の業務をどのように評価しているのか。

教育長 保育所、幼稚園等からの情報は、大変重要です。

問 保健師・保育士等の管理職手当の支給額が本庁課長と大きな差が生じている要因はなにか。

町長 全体を総括する本庁主管課長では、所管する範囲や職責が異なるので差が生じています。



保育士等専門職の地位向上を

※ジェンダー平等とは、男女格差を無くすという考え方です

再質問 技師以外の専門職は、一番低い管理職手当しか支給されない。ジェンダー平等と言えるのか。

総務課長 技師も、職員の能力に応じ課長級になれます。

再質問 技師は分るが、今の制度において女性が多い職種の専門職は7級になれない。これがジェンダー平等か。

町長 頑張れば、7級や課長になれると認識しております。

再質問 保育士の日常の業務は、子どもたちの命と向き合っている。保育士の地位向上が必要と思うが、実態は10年前と、あまり変わりないのでは。

町長 児童福祉施設の長は、従前の4級から5級の管理職へ改め、手当も国家公務員の管理職手当に準じ、平成30年から引き上げております。

再質問 保育士の地位向上と謳われているが、本町の給与支給に関する規則に一考を加え、対策を講じては。

町長 課長昇任については考えていきます。

生理の貧困に対する対応は

備蓄用生理用品を無料配布

問 コロナ禍で国は、子供の貧困対策として生理用品が必要な児童生徒に対し、対応を教育委員会に促すとしている。また、名取市等は住民に無料配布しているが本町は。

町長 保健室に常備し、困っている児童生徒に配布を確認しました。経済的に支援を必要とする住民には、災害時の備蓄用として確保している生理用品を無料配布します。

再質問 経済的理由を考えると、保健室ではなく学校の女子トイレに置いてはどうか。

教育長 学校に確認しますが、4月の段階では保健室で十分とのことでした。また、常備先については各学校の配慮に任せています。

※生理の貧困
経済的理由等により生理用品が買えないこと。NHKのクローズアップ現代によれば学生の5人に1人が生理用品の入手に苦労

「喀たん吸引」研修費用の助成は

実施要項の作成を準備中

問 以前一般質問した訪問介護事業者の喀たん吸引(医療行為)の研修費用の一部助成は、どうなっているのか。

町長 介護保険サービスと障害福祉サービスがあり、すり合わせを行い実施要項等の作成等に向け、準備、調整中です。



佐藤 邦彦 議員

鳥の海湾、二重防御計画見直しを

事業費縮小を検討

問 鳥の海湾の二重防御事業が完了しない要因は。

町長 事業費は約31億円、復興交付金、補助事業の活用が見込めず計画期間で完了できませんでした。町単独事業のため多額な事業費が必要になり、完了まで相当の期間を要すると考えています。

問 事業規模と財政負担から実効性は。

町長 この事業は、災害危険区域と居住区域の土地利用のため、県道荒浜港今泉線、避難道路の橋本堀添線と合わせ5mの防潮堤、緩衝帯の復興計画です。

町長 荒浜地区の防御壁が問題だと思えます。住民の意向を聞いて、どんな形が良いか最終的に検討が必要と考えています。

再質問 二重防御事業と鳥の海湾の魅力創造は。

町長 震災復興計画の「安全」「安心」事業です。現時点では、事業費縮小の方策を検討し進めて行きます。

再質問 事業費縮減に努め取り組みます。

問 事業を見直し新たな政策展開を。

町長 震災復興計画の「安全」「安心」事業です。現時点では、事業費縮小の方策を検討し進めて行きます。



荒浜地区、B & G艇庫前

巨理神社の公園整備を

利用者に快適な整備を行う

問 公園施設の老朽化やサギの営巣場所になり、環境が悪化している。現状を認識しているか。

町長 トイレや柵等の施設が老朽化し利用者の安全確保と環境整備を年次計画で考えています。

再質問 公園の奥半分はサギの営巣場所となり、フンで足の踏み場もない。このような状況を確認しているか。

町長 サギについては来年の春まで様々な検討の上、対策を進め、対応します。



憩いの場、整備が急がれる

問 神社の史跡活用と観光振興は。

町長 巨理神社は、巨理伊達家の重要な史跡であり貴重な観光資源です。小学6年生の文化財巡りや観光ガイドでPRしています。

問 都市公園である神社公園を再整備し利用者の福祉増進を。

町長 史跡や自然の地形を生かし池の再生を含め、樹木の間伐や老朽化施設の更新など維持管理に重点を置き、利用しやすい快適な公園整備を行います。

旧庁舎跡地の利活用は

地域コミュニティの形成を図る

問 旧庁舎跡地の利活用について、令和元年12月議会において売却する方針であると回答をしているが、旧庁舎跡地には近隣に学校施設、商業施設等が存在し、子育てをする環境が整っていることから、子育て世代の移住者に宅地を売却等の移住・定住を促進する事業を実施しては。

町長 子育て世代の移住定住を促進するため、また火災等の防災面から、旧庁舎跡地部分に子供を遊ばせることができ、さらには高齢者の方の憩いの場にもなります。

再質問 旧庁舎跡地を売却から公園整備に変更した時期はいつか。

町長 町中に公園があれば、子供も子育てもお年寄りも集い、コミュニティが形成できる施設があれば、旧庁舎跡地周辺の住宅開発等がしやすくなるのではないかと今年の春ぐらいから考えていたところでは。

再質問 小学校の校庭と巨理運動場が休日開放されず、子供たちが休日に学校の校庭等で遊ぶことができない。公園を整備し、子育て環境を整えて若い世代の移住定住を促進するのは理解できる。コンパクトな公園にして、宅地造成による移住者を増やしてはどうか。

町長 約30000平米の土地ですが、それ以下でもできるのであれば、削減して少しでも売却をしながら、周辺の地権者と一体的に情報共有しながら、他の地権者の動きと運動して、進めていければと考えています。



結城 喜和 議員



旧庁舎跡地



鈴木 高行 議員

町長 介護予防日常事業は訪問、デイサービス、脳活性化教室、健康づくり教室、茶話会の開催に取り組みます。住民主体の生活支援体制整備は、地区まちづくり協議会や民生委員、NPO法人などと協力したメンバーの協議体を設置し、課題

問 令和3年3月高齢者福祉・介護保険の第8期計画が示された。具体的には。

を洗い出し情報を共有して住民主体による企画提案し資源開発を行っていきます。第8期においても充実させるべく、生活支援コーデイネーターの2名増員で、きめ細やかな活動を展開します。

再質問 介護する人は配偶者と子供が半々で、大きな負担になっている。このように家に閉じこもっている高齢者をいかに地域活動に参加してもらおうか等、第8期計画ではどのような対策を実施するのか。



地域の茶話会で談笑する参加者

長寿介護課長 地域のサロン活動の効果は地域の住民の繋がりで活動のきっかけの場となり、心と体の健康維持、顔と顔の見える関係づくりになります。参加することで孤立化の防止になります。地域包括支援センター、コーデイネーターの役割として重要な活動なので力を入れていきます。

問 計画書の予測では令和17年には、要介護が2400人とし、うなぎ上りに増加する。現に入所者や家族は施設に入ってた方が、安全安心だとの声がかかります。増加現象に町ではどう対応するのか。

町長 隣接の市町で、広域型の「介護医療院」の開設計画があり本町としても「医療的ケア」と「介護による支援」の必要な15名から30名を盛り込みました。広域型施設として、岩沼市の南浜病院で42床の増、山元町の宮城病院で60床の増床予定。町内施設もスタッフ不足で20床の空きがあります。

どくなる高齢者福祉と介護保険

病院の増床と地域介護者の確保

不妊症・不育症支援を

支援拡充と理解促進に努めたい



小野 明子 議員

問 巨理町特定不妊治療費助成事業の令和2年度の実績は。町長 申請件数が19件、助成額は計145万円でした。問 不妊症と比較して不育症(※)の社会的な認知度は低く、第5次巨理町総合発展計画に明記されていない。不育症治療費助成を行う自治体もあるが、本町は検討しているのか。町長 町のサイトに不育症に関する情報提供と相談先を掲載し、周知しています。不育症の治療費助成は、宮城県と仙台市の今後の助

成内容を確認し、検討します。問 不妊症、不育症治療と仕事の両立のためには、周知の正しい理解と配慮が不可欠である。理解促進のために現在実施、検討されている取り組みは。町長 ウェブサイトに加え、適切な時期に広報等で情報を発信していきます。また、両立支援等助成金等の支援制度について、町内の事業所に情報提供を行います。

※不育症 妊娠はするが、2回以上の流産・死産もしくは生後1週間以内に死亡する早期新生児死亡によって、生児が得られない場合をいう。

災害時のペット同行避難は

更なる周知方法を検討する

問 近年、環境省は災害時のペット救護ガイドラインにより、ペットと飼い主の同行避難を推進している。本町の対応は。町長 地域防災計画では、ペット同行避難者を想定し、避難所開設・運営マニュアルでは、衛生面、環境面に配慮し、指定避難所でペットを飼育することを定めています。飼いがすぐに避難できるよう、今後も周知に努めます。問 他の自治体では飼い主へ避難所でのマナーやペットのしつけ等について普及啓発運動が実施されている。ペット同行避難について積極的な普及活動の検討は。



日頃からの備えは忘れずに

町長 今後はマニュアル等を基に、ペット同行避難の飼い主として備えを強化していただけるよう、更なる周知方法等を検討します。

水産業の振興は

情報発信に取り組む



熊田 芳子 議員

問 水産業の振興は。
町長 コロナ禍の中、需要減退による価格低迷等、厳しい状況下であります。宮城県漁業協同組合仙南支所をはじめ巨理町観光協会等と連携しながら、情報発信に取り組んで参ります。

再質問 広報わたり9月号に「ワタリトリブルプロジェクト」巨理町を盛り上げるために、地域食材を活用した新商品の開発・発信とあるが、例えばカレイの骨まで食べられるつみれとか、骨を丈夫にする骨粗鬆症予防にカレイを加工し、全国



荒浜漁港の様子

新型感染症の後遺症の対策は

診断を受けた病院等へ相談を勧める

問 後遺症に悩む方々の相談体制を整える必要があると思うが。
町長 相談を受ける際は、より専門的な知識が必要となりますので医師会との連携を密にしまして、かかりつけ医や診断を受けた病院への相談を勧めることにも保健所等へ打診をしていきたい。

再質問 後遺症に悩む人が、相談する所がないが、巨理町ではどういようなアドバイスを行うのか。
町長 療養が終わって自宅に戻った方が、いろいろな後遺症に悩んでいると思いますので、診断を受けた病院等への相談を勧めます。

※コロナ感染後遺症とは
 治療や療養が終わっても疲労感、虚脱感、息苦しさから生活の質が低下して、不眠などを引き起こす。



高野 進 議員

コロナ対策 医療従事者支援を

必要な事業に予算を

問 今年6月の一般質問で「コロナウイルスにより町行事等の中止に伴う減額分を、コロナ対策に追われている医療従事者の支援に充ててはどうか」との質問に「地域医療の現状を把握し、地方創生臨時交付金の活用を含め検討してまいりたい」との答弁があった。交付金の総額とその使途は。

町長 現時点で交付限度額は1億5671万9千円で20の事業に取り組む、総事業費2億5565万7千円を予算計上しています。使途は、商品券発行、感染症対策事業継続支援第2期給付金、飲食事業者等支援給付金事業等があります。

再質問 行事等の中止に伴う減額分は。
財政課長 減額分を必要な事業に予算をつけていくという考え方で進めていきます。

原発事故時、本町民の収容人数は

1万3600人の収容が可能

問 東北電力女川原発2号機が来年度から再稼働することが決定。稼働することが決定。本町は原発事故時の広域避難計画で、東松島市民2902人の避難先になっている。地理的に本町は、女川原発から直線距離で約70kmで、福島原発約90kmより近く、事故時には本町民の安全等が懸念される。そこで、東松島市民の施設ごとの収容可能人数は。

町長 町内全小中学校で2418人(学校毎省略)、中央公民館等で484人になります。

問 本町の収容可能人数1万3600人の施設名と人数は。
町長 巨理小学校1900人含む小学校計6800人、巨理中学校2300人含む中学校計5500人(学校毎省略)、中央公民館等1300人になります。

問 現備蓄物品(飲料料品等)で、本町民への対応は可能か。
町長 計画に基づいた備品配備を進めています。東松島市は備蓄品を持ってきます。
問 事故時の対応は前もって関係市町村・県と打合せをしておく必要は。
町長 実効性のある内容となるよう協議を継続し、充実を図ります。



避難先の一つ 中央公民館



報告書を読み上げる熊田総務常任委員長

所管事務調査報告

9月定例会では各常任委員会と議会運営委員会から調査事項の報告がありました。その中から総務常任委員会の報告を紹介します。

防災・減災について
東日本大震災からの復興期間が、おおむね終了となりましたが、町民の生命や財産を守るうえで防災・減災対策は切り離せない。防災拠点施設となる役場新庁舎が供用開始され、さらに防災倉庫も整備された現況も踏まえ調査を行った。委員会の所見として、「巨理町地域防災計画」は町民の生命や財産を守るべき計画であり、実際の災害発生時における迅速かつ正確な情報伝達、ジェンダーレスやコロナ禍を念頭に置いた避難所運営について、整備を進めていかなければならない。また、一級河川である阿武隈川の堤防が決壊した際、本町全域が甚大な被害を受けると国土交通省が防災マップで示していることから、阿武隈川からの外水氾濫を想定した総合防災訓練の実施を提案する。

定住化対策について
少子高齢化により、人口減少時代を迎え、多くの自治体は定住化対策を重視している。本町も、まちづくりを進めていくうえで、定住人口の増加対策は重点施策であるとの観点から調査を行った。委員会の所見として、定住化対策は、工業団地等への企業誘致における就労人口の拡充や、また、仙台市へのアクセスが良く土地も安価であることから浜吉田駅前などの区画整理、さらには仙台圏を意識した積極的な周知活動なども手法と考えられる。今後、荒浜地区で展開されていく、「ワタリトリプルCプロジェクト」がメディア等から注目されると考察されるため、その活用と空き家バンク事業や子育て支援等の住民福祉施策と連携を図り、かつ、本町の良さを余すことなくPRし、定住化の促進に鋭意努力されることを望む。

議論を活性化
一般質問、資料パネル導入
町民の様々な民意を伝え町政を問うた「一般質問」で、写真や表を記載したパネルを利用する「議会パネル取扱要綱」を策定しました。議会は言論の府であり、発言を補完し理解を深めるためのもので、パネルはA3判とA1判で使用枚数は3枚とし議長が許可します。令和3年12月定例会から実施します。



国への要望
地方税財源の充実を求める意見書
新型コロナウイルスによる経済的・社会的影響は、地方自治体に大きな財政負担と厳しい財源不足に直面しています。今後の感染対策はもとより、地方創生、雇用対策、防災対策、デジタル化に地方税財源の充実が不可欠なことから、令和4年度地方財政対策への意見書を提出しました。



説明する佐藤議会運営委員長

令和3年9月 定例会 採決状況一覧

○：賛成 ×：反対 ※議長は採決に加わりません。

議案	小野一雄	鈴木邦彦	高野進	結城喜和	安藤美重子	大槻和弘	鈴木秀一	小野明子	佐藤邦彦	木村満	森義洋	渡邊健一	澤井俊一	佐藤正司	鈴木高行	熊田芳子	鈴木邦昭	佐藤實	結果 (賛成：反対)	
議案第40号～第51号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(17:0)
諮問第1号～第2号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案答申(17:0)
報告第10号～第12号	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	報告受理
認定第1号～第10号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案認定(17:0)
議案第2号～第4号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(17:0)

提出議案(議案12件、諮問2件、報告3件、認定10件)

主な議案

議案第41号 巨理町職員のサービスの宣誓に関する条例等の一部を改正する条例

国の規制改革による押印見直しに関して、政令等の改正により条例に定めのある行政手続3条例(「巨理町職員のサービスの宣誓に関する条例」「固定資産評価審査委員会条例」「巨理町山砂利払下条例」)について一部を改正し、押印の廃止を行うもの

6ページに掲載

議案第42号 巨理町特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

非常勤特別職の公務員に位置づけられた学校運営協議会委員の報酬額を定めるため、条例の一部を改正するもの

6ページに掲載

議案第43号 令和3年度巨理町一般会計補正予算(第5号)

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ20億5,546万7,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ143億4,253万2,000円とするもの

7ページに掲載

議案第45号 令和3年度巨理町介護保険特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1,928万5,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ32億899万1,000円とするもの



山田町長、提出議案の説明

議案第47号 令和3年度巨理町一般会計補正予算(第6号)

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ6,301万6,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ144億554万8,000円とするもの

報告第10号 令和2年度巨理町健全化判断比率及び資金不足比率について

「財政健全化法に基づく4指標のいずれもが、国が示す早期健全化基準及び財政再生基準を大きく下回るとともに、資金不足比率についても経営健全化基準である20%を下回り、健全な財政を維持していると判断される」旨の報告

認定第1号～10号 令和2年度巨理町一般会計歳入歳出決算認定について ほか

令和2年度の各会計の歳入歳出決算について議会の認定を求めるもの

請願・陳情

件名	提出者	紹介議員	対応
辺野古新基地建設の中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について国民的議論を行い、憲法に基づき公正かつ民主的に解決すべきとする意見書の採択を求める陳情	「新しい提案」実行委員会 責任者 安里 長 従 ほか1名		議員に配付
超高齢社会にチャレンジするシルバー人材センターの決意と支援の要望	公益社団法人巨理町シルバー人材センター 理事長 赤松 儀郎		議員に配付
福島第一原子力発電所におけるALPS処理水の海洋放出決定に反対する意見書提出に関する要望	宮城県漁業協同組合 仙南支所(巨理) 支所運営委員長 菊地 幹彦		産業建設常任委員会に付託

議長交際費を公開します

議長が議会の対外的活動をするために要する経費を議長交際費といいます。各団体の総会、式典の会費が主なものです。

令和3年7月～9月分

No.	年月日	区分	内容	支出金額
			7月分計 0件	0円
			8月分計 0件	0円
			9月分計 0件	0円

議会の映像配信を行っています



◆ 次の定例会は

12月2日(木)～9日(木)の予定です。

そのうち一般質問は12月7日(火)、8日(水)を予定しています。

- ◆ 感染症の拡大予防のため、議場での傍聴について自粛をお願いしております。
- ◆ 議会の映像配信を行っています。パソコン・スマートフォン等で手軽に議事をご覧になることができますので、ぜひお試しください。

議員の会議等出欠状況

令和3年7月1日～令和3年9月30日

○…出席 ×…欠席 △…遅刻、早退 ー…員外 傍…傍聴 弔…弔事 研…研修 公…公務

月	日	曜日	開催会議名等	議員																	
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
				小野一雄	鈴木邦彦	高野進	結城喜和	安藤美重子	大槻和弘	鈴木秀一	小野明彦	佐藤邦彦	木村満洋	森義洋	渡邊健一	澤井俊一	佐藤正司	鈴木高行	熊田芳子	鈴木昭實	
出席回数(回)				15	15	15	17	15	23	19	15	22	22	14	16	23	14	16	19	22	16
会議回数(回)				15	15	15	18	15	23	19	15	22	22	18	16	23	15	16	19	22	16
7	7	水	議会広報常任委員会	-	-	-	-	-	○	○	-	○	○	-	-	○	-	-	-	○	-
	8	木	総務常任委員会	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	○	○	-	○	○	-	-
	14	水	議会広報常任委員会	-	-	-	-	-	○	○	-	○	○	-	-	○	-	-	-	○	-
	29	木	教育福祉常任委員会	-	-	○	-	○	-	-	○	○	-	○	-	-	○	-	-	-	-
	30	金	議会運営委員会	-	-	-	○	-	○	-	-	○	○	×	-	○	-	-	○	○	○
8	4	水	議会広報常任委員会	-	-	-	-	-	○	○	-	○	○	-	-	○	-	-	-	○	-
	11	水	総務常任委員会	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	○	○	-	○	○	-	-
	17	火	総務常任委員会	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	○	○	-	○	○	-	-
	18	水	産業建設常任委員会	○	○	-	×	-	-	○	-	-	○	-	-	-	-	-	-	○	-
	20	金	教育福祉常任委員会	-	-	○	-	○	-	-	○	○	-	○	-	-	○	-	-	-	-
	27	金	議会運営委員会	-	-	-	○	-	○	-	-	○	○	○	-	○	-	-	○	○	○
	30	月	全員協議会	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○
9	2	木	9月定例会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	2	木	議会広報常任委員会	-	-	-	-	-	○	○	-	○	○	-	-	○	-	-	-	○	-
	3	金	各常任委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	7	火	9月定例会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
	7	火	議会運営委員会	-	-	-	○	-	○	-	-	○	○	×	-	○	-	-	○	○	○
	8	水	9月定例会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
	9	木	9月定例会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	10	金	9月定例会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	10	金	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	13	月	決算審査特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	14	火	決算審査特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	15	水	決算審査特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	16	木	決算審査特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
	17	金	9月定例会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	22	水	産業建設常任委員会	○	○	-	○	-	-	○	-	-	○	-	-	-	-	-	-	○	-

表紙の紹介



町長へ出発のあいさつ

磯田 美恵 さん

巨理郡陸上競技協会所属
旧巨理町荒浜二丁目(字隈淵103-1「加藤屋」)出身

東京2020を体験して

東京オリンピック・パラリンピックに陸上競技審判員として参加しました。震災で荒浜の家、ふるさと、父、祖父を失いオリパラは生きる希望の光でした。業務は、選手招集係でルールのほか英語が必要ですが、陸上という共通点が言葉と国の壁を超えることを学びました。パラリンピックは人間の可能性の強さに触れ、持つ力を活かし戦う姿を知りました。選手は東京五輪が夢と希望です。競技場の上空をブルーインパルスが翼を広げ、被災地で育った花束や芝のグランドを見た時、オリパラが開催された喜びと被災地代表として参加できたことを誇りに思いました。



Vol.13

わたりの未来

watari mirai

荒浜小学校 1年生

眞壁 ことのさん



将来は動物が好きなので動物のお医者さんになりたいです。鉄棒の「こうもり」がもっと上手になるように練習してます。美味しい食べ物がいっぱいある町になるといいです。

長瀬小学校 4年生

大堀 烈さん



去年からスポ少でサッカーを練習しています。たくさん試合に出て、将来は大迫選手のようなプロ選手になりたいです。安心・安全な亘理町になって欲しいです。

逢隈小学校 2年生

三品 恭太郎さん



お兄ちゃんもやっけていて、格好いいので、野球選手になりたい。友だちと一緒にやる空手と公文では英語と好きな算数を頑張っています。みんなが優しく、お話のできる町がいいな。

① 将来の夢は。

② いま頑張っていることは。

③ こんな町がいいな。

吉田小学校 5年生

玉田 結衣さん



将来の夢はイラストレーターになることです。そのため、魅力的な絵を描けるように頑張っています。また、亘理は緑がいっぱいの町であればいいなあ。



荒浜小学校



長瀬小学校



逢隈小学校



吉田小学校

高屋小学校 3年生

齋藤 渚さん



将来の夢は、学校の先生になることです。すばやく計算したり、問題をといたり、算数の勉強を頑張っています。自然豊かでこれまでと変わらない風景が残っている町。

巨理小学校 6年生

鈴木 仁太さん



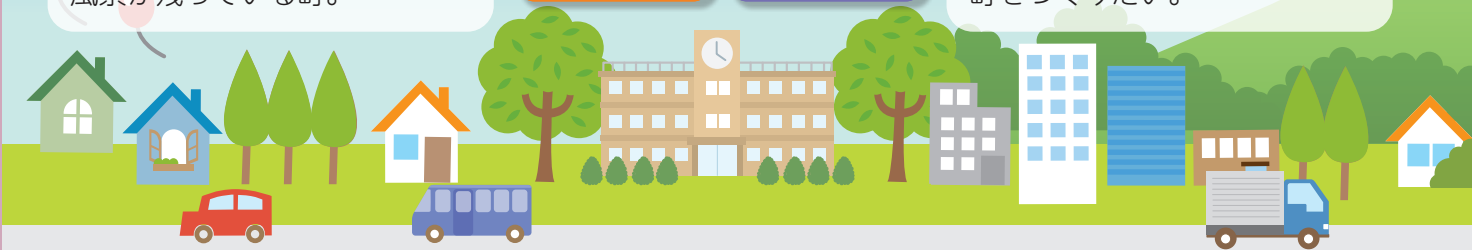
料理が好きで、日本食の料理人を目指しています。算数と家庭科を頑張り、家で梨の皮をむく練習をしています。ごみのポイ捨てをなくしきれいな町をつくりたい。



高屋小学校



巨理小学校



編集後記

議会広報委員会は、現在のメンバーで、この2年間「議会広報紙」の作りに携わってきました。表紙には、子供達の笑顔を載せようと、入学式の初々しさや、普段の何気ない仕事を求めて1枚の写真を見つけてきました。が、新型コロナウイルスにより密を避けるべく、亘理で輝く人にシフトして、一つに秀でた人などを探して掲載をし、議会という堅苦しさをなくし、手に取りやすく、わかりやすいものを追及しました。9月議会も終わり、今回の153号で最後の編集となりましたが、よりよい紙面を町民に届けることを、お約束して新委員に引き継ぐとともに、皆さまで誠に御礼を申し上げます。ありがとうございました。(大槻和弘)

議会広報常任委員会
委員長 大槻 和弘
副委員長 鈴木 秀一
委員 佐藤 邦彦
委員 木村 俊満
委員 澤井 昭一

議会に関する詳しい内容は亘理町のホームページからご覧いただけます。

<http://www.town.watari.miyagi.jp/>

